

エコデザイン 2008 ジャパンシンポジウム論文作成要項

○第1 著者名(所属1、E-mail) 第2 著者名(所属2)

Paper Format for EcoDesign 2008 Asia Pacific Symposium

○First Author (Organization 1, E-Mail) and Second Author (Organization 2)

Abstract About 200 word abstract written in English. ,,,,,,,,,,

.....
.....

1. はじめに

講演論文集は、著者の PDF 原稿をそのまま CD-ROM に焼き込みます。この執筆要項をよくお読みの上で原稿を作成して下さい。下記のスタイルと著しく異なる原稿は再提出していただきますので、十分にご注意ください。

2. 原稿

原稿は任意の A4 判用紙を印刷用紙サイズと指定し、パソコン等で PDF ファイルを作成して下さい。原稿は、図面や写真を含めて 2~4 頁です(奇数頁は避け、なるべく偶数頁に収めてください)。

論文集は CD-ROM の形態で発行しますので、PDF ファイル中にカラーの図表を含んでも構いません。

2.1 ページスタイル

ページのスタイルは、左右マージン 20mm、上部マージン 20mm、下部マージン 25mm と設定し、内部領域に原稿が収まるようにして下さい。第1 頁は表題、著者名、所属等を記述する額表部分と本文から成り、本文は第2 頁へと続きます。最終頁の最終部分に論文内容に関する連絡先を記入して下さい。本文は左右2 段組とし、段間は 7.5mm 程度にして下さい。

2.2 表題、著者名

第1 頁目の額表欄には、表題、著者名および所属、一行空けて、英文表題、英文著者名および所属を書いて下さい。表題は MS ゴシック体、もしくは、MS P ゴシック体の 14 ポイント、著者名等は 10 ポイントを使用してください。英文表題は、14 ポイント Arial または Helvetica のボールド体、英文著者名等は 10 ポイント Arial または Helvetica の標準書体を使用してください。また、発表者氏名の左肩に○印をつけてください。

2.3 本文

額表欄の下からは本文領域です。額表欄と本文領域の間は 2 行空けて下さい。このサンプルの文字の大きさは 10 ポイント、MS 明朝で、1 行に 24 文字×43 行で書いています。文字数、行数に関しては厳密でなくても結構ですが、全体の体裁を揃えてください。

2.4 図、表および写真

PDF の原稿中 (ファイル中) ではカラーでも構いません。また、PDF のファイルを作成する時点で、図表が潰れない様に解像度に関しては十分ご注意下さい。

2.5 ファイルサイズ

PDF のファイルサイズは、最大でも 5MB 以内となるようにして下さい。5MB 以上を超えてしまう場合は、CD-R などで送付して下さい。その際は、ご連絡ください。

3. 使用言語

原稿、講演発表共に原則日本語としますが、日本語講演が困難な場合は、英語原稿、講演ともに受け付けます。但し、英語による投稿は、本日本語テンプレートに準じて作成して下さい。

4. 著作権の扱い

講演原稿の著作権は、エコデザイン推進機構に譲渡いただいたものとさせていただきます。講演原稿は、プロシーディングス掲載のほか、必要に応じて Web サイト等への掲載を行うことがあります。

5. 参考文献

参考文献は本文で引用した順に番号を振り、以下の例のように引用順に本文の最後にまとめてください。

- [1] A.B. Smith, C.D. Jones, and E.F. Roberts, "Article Title", *Journal*, Publisher, Vol. X, No. Y, pp. 1-10, year.
- [2] Jones, C.D., A.B. Smith, and E.F. Roberts, *Book Title*, Publisher, Location, year.

6. 原稿提出先

原稿（PDF）、および、著作権譲渡承諾書の送付先は下記の通りです。締め切りを厳守してください。

締 切：2008年10月3日（金）必着

送付先：エコデザイン 2008 ジャパンシンポジウム事務局

住所：東京都港区虎ノ門 3-11-15 SVAX-TT ビル 3階(〒105-0001)

(財)製造科学技術センター インバース・マニユファクチャリングフォーラム

高橋慎治 E-mail: ecd08@mstc.or.jp

Tel 03(5472)2561